

ギカイからのお便り



TOPICS

- **一般質問** 議員が聞いたこんなこと
- ギカイでこんなことが決まりました
- ギカイからの活動報告
- **特集** 読み聞かせボランティア3団体へインタビュー

議員が聞いた

こんなこと

一般質問

一般質問とは

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。第3回定例会では、15人の議員から質問がありました。

一般質問の全ての内容を動画で視聴できます。各議員顔写真の下にあるQRコードを読み取り、ご覧ください。



「核のゴミ」文献調査への応募は

道条例を遵守、応募は考えていない



小田島議員



Q 特定放射性廃棄物の最終処分場に対する見解は。

A 北海道の条例において、「特定放射性廃棄物の持ち込みは慎重に対処すべきであり、受け入れ難い」と宣言されていることから、この条例を遵守すべきと考える。

Q 国が示した「科学的特性マップ」では北広島市はどのような位置付けか。

A 地域の大部分が「好ましい特性が確認できる可能性が相対的に高い地域」とされている。

Q 本市の文献調査への応募について市長の見解は。

A 特定放射性廃棄物の最終処分場については北海道の条例を遵守すべきものと考えており、応募は考えていない。

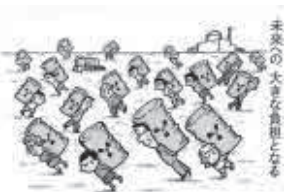
けた対策は。

A 今後のインフルエンザの流行期において発熱などを訴える方の増加が見込まれる。国では、感染症の院内感染を防止するため、電話やオンラインによる診療を推奨している。症状がある方は、「かかりつけ医」に電話などで相談するよう市民への周知を図り、医療提供体制の確保を図りたい。

ほかに市役所及び教育現場における働き方改革、消防・緊急通報システム、ポータルパーク構想に係る市の財政負担について質問がありました。

新型コロナウイルス感染症対策について

Q 医療現場のリスク回避に向



未来の大きな負担となる

市道歩道街路樹管理について

関係機関と協議を進めている



坂本議員



Q 駅前からボールパークまでの区間に魅力ある景観が望まれる。美化や安全面を考えた歩行空間が求められるが見解は。

A 歩行者の安全確保や歩車分離による渋滞軽減の面から、エルフィンロードをメイン動線とすることを基本に、関係機関と協議を進めている。

Q 安心、安全な市道の維持管理をしていくうえで現在市内郵便局と協定を結んでいるが職種を広げ情報収集していくべきでは。

A 路面からの衝撃は走行車両の車種や車両の大きさ、ホイールベースの長さによって変わり事故に繋がる事も想定される。バス事業者やごみ収集事業者など、市道を日々走行している企業からの情報収集を検討。

児童・生徒の心の健康管理について



メール配信システム登録画面



左QRコードを読み取り上記画面より登録へと進むことが可能です。

Q 児童・生徒は新型コロナウイルス感染症に対する恐怖心や新しい生活スタイルへの不安など、さまざまなストレスを抱えている。心の声をくみ取り細かいところにも目を向けるべきでは。

A アンケート調査を実施し、児童・生徒の心の状態を把握し支援していく。

認知症にやさしい地域とは

Q 認知症高齢者等SOSネットワーク事業のメール配信の取り組みは。

A 引き続き登録を呼びかけていく。

商工会と商工会議所について

商工会と意見交換を進めたい



沢岡議員



Q 石狩振興局管内の市の中で、「商工会」を名乗っているのは北広島市だけである。商業施設やホテル、温泉施設、ゴルフ場もあり、2023年春には、ボールパーク事業が本格的にスタート予定。商工会議所は、原則として市の区域に設立され経済産業省が所管する。中小企業庁が所管する商工会は主に町村に設立される。違いは、商工会は小規模事業のための施策に重点を置いているのに対して、商工会議所は中小企業の支援だけでなく、国際的な活動を含めた幅広い事業も行っている。

A 北広島商工会では、2001年度に研究特別委員会を設置して検討が行われたが、さまざまな課題も有り設立に至っていない。今後も組織の在り方について北広島商工会と意見交換を進めていきたい。

本市が、1996年9月に市制を施行して24年が経つ。その間、「北広島商工会議所」を設立しようという機運がなかったのか、大中小の企業の新しい会員の拡大、まちづくりを含めた



未利用市有地の売却について

積極的に計画的な処分などを実施

Q 維持管理費の削減、市の歳入や定住人口の増加策として、市街化区域内にある、

青葉浄水場跡地、旧北の台団地跡地、小中学校管理者住宅跡地などの未利用市有地売却を実施すべきでは。

A 将来的に活用が見込まれない土地などについては、「未利用市有地処分等に関する基本方針」に基づき、積極的に計画的な処分などを実施する。

Q 家屋、構造物がある未利用市有地処分にあたっては、市が直接解体を手がけるよりも時間とコストを圧縮できる「建物解体撤去条件付土地売買」の方法で実施すべきでは。

A 処分にあたっては、過去に事例のある建物解体撤去条件付きでの処分を含め、市の財政負担も考慮し、効果的、効果的な手法により進めていく必要がある。

市職員の副業・兼業について

Q 近年、多様で柔軟な働き方への人口減少に伴う人材の希少化などを背景として、

地方公務員も地域社会のコーディネーターなどとして、公務以外でも活躍することが期待されるようになってきている。職員が副業・兼業に就きやすくなるガイドラインや指針が必要では。職員の積極的な地域活動への参加を促進する制度について調査、研究する。

ほかに輝美町の再生計画について質問がありました。



桜井議員



公共施設の受動喫煙防止策は

中央公民館などで喫煙所を撤去

Q 公共施設の受動喫煙防止策の状況はどうか。

A 昨年6月に対応方針を定め、これまでに芸術文化ホールやふれあい学習センター、西の里会館、中央公民館などで喫煙所を撤去した。

Q コロナ禍の中、市庁舎の喫煙所と2階設置のタバコ自動販売機はどうしているか。

A 喫煙所は、新型コロナウイルス感染症対策のため、一時閉鎖している。自動販売機は、来庁者に一定程度の需要があり販売業者に許可をしたため引き続き設置している。

ボールパークと市商工業者

Q 市内商工業者は工事に関わることができたのか。

A 道路工事や上下水道工事など市が発注する工事はおおむね市内事業者が受注している。屋根の部材、鉄骨、建設車両などの燃料は市内

Q 多くの市民は、工事関係者が400人も来ることで、賑わいや経済効果も期待できると心待ちにしていた。

A 最大では千人超えを想定している。宿舎は想定していない。UR住宅や民間アパートの活用、市外からの通いで対応すると聞いている。



稲田議員



青葉浄水場跡地



庁舎2階のタバコ自動販売機

スポーツ振興計画について

緑葉公園内施設の検討を進める



橋本議員



Q 総合運動公園用地のボールパーク開業により、スポーツ施設計画の見直しが急務である。特に、緑葉公園の

現有施設の改修は喫緊の課題である。未来を担う子どもたちの活動を考えると、総合運動公園で計画していたサッカー場や現在の緑葉テニスコートの老朽化は、早急に取り組むべきである。実効性のある予算化を検討すべきでは。

A 緑葉公園テニスコートや総合運動公園で計画していた公式サッカー場などの整備についても個別の課題として認識している。特に緑葉公園内、体育施設のリニューアルの検討など、スポーツ施設の適正な運営・管理と整備充実に努めたい。

財政とボールパーク構想について

Q 毎年約5億円前後の固定資産税を10年間課税免除する

条例案は、いつ頃議会に上程されるのか。

A 令和5年の完成にあわせて適用を予定しており、令和4年度中の条例制定に向けて準備を進めている。

Q 官民連携手法導入で、将来的に総合体育館、レクの森の一体的運営を考えているのか。

A 新球場のほか、さまざまな機能を有する予定であることから、周辺施設においてもエリアとしての一体的な連携は必要であると考えている。



旧西部小学校跡地について

まちづくりの観点での検討が必要



久保田議員



Q 旧西部小学校跡地は国道36号線に面しており、北広島市の入口ともいえる地域であり、早期の利活用について問う。

A 西部地区や本市全体の発展に資するよう活用されることが重要。まちづくりの観点で検討が必要である。

Q コロナ禍における学習指導の見直しについて問う。

A 学習指導の見直しについては、児童・生徒の負担に配慮しながら、教育課程の編成に着手し、内容、授業時に係る年間指導計画の見直しを行った。現在、総授業時数が確保がされ、学習指導要領に示された内容を指導できる見込みである。

教員の負担軽減について

Q 令和2年度の部活指導員の状況と市内中学校の要望について問う。

A 一昨年度から引き続き、

Q 大曲中学校女子ソフトテニス部に1名配置している。配置要望は、運動系・文化系の要望があり、人材の確保などに努め、任用の在り方について研究していく。

A 休日における部活動の民間移行などについての考えを問う。
生徒への影響や地域の運営主体の確保、管内ほか市町村との連携・協働などさまざまな課題があり、今後、国や北海道の動向を注視して行く。



旧西部小学校跡地

観光案内所の設置場所は

総合的に判断しながら検討する



青木議員



Q エルフィンパークは来訪者が改札を抜けて初めに目にする当市の窓口というべき

場所。ボールパーク開業に向けて駅舎内やプラットホームの改修が始まるが、これに併せて今後のエルフィンパークの有効活用についても検討すべきでは。

A 来訪者の安全・円滑な歩行空間の確保をはじめインフォメーション機能の強化、イベント開催や賑わいの創出に向けた活用など、

安全で魅力ある空間形成を図る必要があると認識している。現在、庁内にエルフィンパーク交流広場に関する検討チームを設置し、効果的な活用について検討を進めている。

Q 現在試行的に行っている観光案内所の設置について、ボールパークの開業に併せて正式に案内所を設ける際は、利用者の利便性を考え

ると現在のエルフィンパーク内に設置するのが最適では。

A エルフィンパークは現在多くのの方が利用されており、観光案内所としての占用については利用されている市民の方への影響などの課題があるものと考えるが、今後総合的に判断しながら検討する必要があると考え

る。ほかにこれまでのコロナ対策、エゾシカの生息状況について質問がありました。



エルフィンパーク

PCR検査の件数について

感染拡大の状況を注視していく



人見議員



Q PCR検査センターが設置され9月1日から稼働となったが、1日10件、週30

件という検査件数は少なすぎるのではないかと。当面は1日10件だが、今後の感染拡大状況を注視し、千歳保健所及び北広島医師会と検査件数の見直しを協議していく。

A 新型コロナウイルス感染拡大防止には、PCR検査対象者の拡大と検査数の絶対数を増やすことが重要。当

市としても社会的検査を実施し、医療従事者や介護事業所職員などに対し定期的に検査を実施すべきでは。検査の拡大について、国が都道府県に要請しており、検査体制の拡充に向けた取組がされることになっており、動向を注視していく。

Q 2000年に介護保険法が施行されてから20年経過したが、介護サービス利用料や介護保険料が上がり続ける一方で、介護保険給付の抑制が広がってきている。

A サービスの低下を防ぎながら、制度を守っていくことが市の役割と考えるがどうか。保険者としての主体性を発揮し、持続的かつ安定的な保険運営を行っていく、サービス事業者との連携のもと、介護サービスの質の確保・向上を図っていくことが、市の役割と考えている。

介護保険制度における市の役割について

この今も聞いている医療現場のためにも。



少人数学級についての見解は

細かな指導が可能になると考える



永井議員



Q 1クラス40人では1人あたり1・6平方メートル、20人では3・2平方メートル。空き教室を利用して、1クラスを半分にして授業するなど、今の環境の中で取り組める対応をすべきでは。

A プロジェクターやワイヤレスマイクを活用し、分散授業を実施している学校もある。

が困難になった中小企業者や市民への経済的支援策として、水道料金を減免すべきでは。

A 納入期限の延期対応を継続する。減免の実施は予定していない。

Q 税の滞納への対応について、滞納件数は減少傾向だが差し押さえ件数が増加傾向であり、滞納者に対する差し押さえの割合が増えている。まずは滞納者の生活実態を把握すべきでは。

A 考慮して対応している。納税相談などを行い、生活実態の把握に努めている。

市民生活支援について

Q 市営住宅家賃減免制度について、家賃12カ月分以上の預貯金がある場合や自家用車所有を減免対象の除外としていることは、入居者の生活実態を踏まえていない規定ではないか。

A 預貯金や自家用車の取り扱いについて、今後予定している減免制度の見直しの中で検討する。

Q 上下水道料金について、新型コロナウイルスにより経営や生活



西の里小学校

駅西口周辺の開発への対応は

市民の理解を得ながら進める



山本議員



Q エリアごとの基本的な考えに基づき、個別エリアごとに提案を募集し、市民の意見を聞きながら市の責任で進めるべきでは。

A 個々の市有地における事業計画については、市民などへの説明を行い、事業に対する理解を得ながら進める。

物の持ち込みは慎重に対処すべきであり、受け入れ難い」と宣言されており、条例を遵守すべきと考える。

Q 自衛隊機などの騒音や市街地上空の飛行への苦情などがあるが。

A 市街地上空は訓練空域とはなっていない。自衛隊機などの騒音は、逐次、千歳基地などに照会等を行っている。

住民の安全・安心について

Q 感染者や医療機関等への誹謗中傷や差別的言動などが出ている。誹謗中傷や差別的取り扱いをしないことなどを呼び掛けるべきでは。

A 誤解や偏見に基づく差別は決してあってはならず、思いやりと良識ある行動を市民に呼び掛けたい。

Q 寿都町の高レベル放射性廃棄物の最終処分場選定の調査受け入れにも、反対の意向を表明すべきでは。

A 道条例で「特定放射性廃棄

Q 急傾斜地崩壊危険箇所26か所、土石流危険箇所24渓流への防災対策は。

A 大雨時に巡回などにより、監視を行っている。



急傾斜地崩壊危険箇所
(市内中央5丁目)

ICT化での遺族の手続きを

先進地の事例参考に引き続き検討

Q 香川県三豊市では、来庁した遺族がタブレット端末の使用に同意した上で、職員

が口頭で聞いた住所や名前などを記入。最後に遺族が署名すると、各種書類に転記され、記入した内容が役所内で共有される。遺族の負担軽減のため、取り入れ

てはどうか。

A 国の方針や先進地の事例も参考にしながら、ICTなどを活用した市民サービスの向上について、引き続き検討していく。

生活困窮者対策について

Q 新型コロナウイルス感染症の影響で相談件数が増えていると思うが、暮らしサポートセンターばるとに寄せられた相談件数は。

A 8月末現在148件で、前年同日の39件と比べ、大幅な増加となっている。

緊急通報システムについて

Q 近年、振り込め詐欺被害の懸念から、固定電話を解約

する独居高齢者がいる。緊急時に携帯型の端末を動作させると民間の受診センターにつながり、救急要請できるシステムがある。本市も導入してはどうか。

A 今後導入に向け、端末機器の性能や、費用面などの調査を行っていく。

ほかに新型コロナウイルス感染症対策について質問がありました。



木村議員



芸術文化ホールの施設整備は

今後、計画的な更新について検討

Q 1998年にオープンした芸術文化ホールの音響設備

はオープン以来更新しておらず、早急な対応が必要。また、WiFiの設備においては、芸文エリアは利用できない。WiFi整備と併せて、入口の電光掲示板の導入も必要である。2023年のボールパークの開業に間に合うように、芸術文化ホールの施設整備を進めるべきでは。

A 音響設備については、老朽化の状況などを踏まえ、今後、計画的な更新について検討したい。また、WiFiや電光掲示板などの施設整備は、利用者へのサービス向上につながる改修や更新となるよう充実に努める。

高額療養費の自動振込み

Q 高額療養費制度で、70歳から74歳までの被保険者の申請について、2017年の

A 国民健康保険法施行規則の一部改正で、市町村の判断で一度申請すれば次回から、自動的に指定口座に振り込まれるように改善された。他市のように手続きの簡素化を図るべきでは。

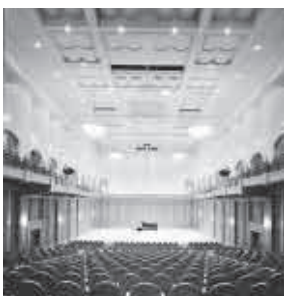
高額療養費の支給申請手続きの簡素化については、被保険者の申請に係る負担の軽減を図るため、早期の実施に向け、課題などの整理、確認を行っている。



藤田議員



緊急通報装置



芸術文化ホール

当市での性教育は

小学3・4年、中学で教科学習



佐々木議員



Q コロナ休校後、全国的に10代の妊娠相談が増加したとの報道があった。当市での10代の妊娠件数は。

A 今年度は8月末までの届出は2件あり、近年と比べ大きな変化はない。

Q 当市での性教育はどのように実施されているか。

A 小学校3・4年の保健、中学校の保健体育での教科学習のほか、外部講師を招いた授業や特別活動の中で行っている。

マイナンバー制度について

Q 来年3月からマイナンバーカードを健康保険証としても使える制度が始まる。受診歴や処方された薬の情報などが国保中央会や各支払基金に蓄積し、本人がマイナポータルで確認できる。本人以外が受診歴などのデータにアクセスする可能性は。

A 本人の同意があれば医師や薬剤師などが閲覧できる。なお、災害時などは特例措置で、範囲・期間を定めた上でマイナンバーカードによる本人確認ができなくても薬剤情報などが閲覧できる予定である。

Q 本人の同意があれば医師や薬剤師などが閲覧できる。なお、災害時などは特例措置で、範囲・期間を定めた上でマイナンバーカードによる本人確認ができなくても薬剤情報などが閲覧できる予定である。

Q マイナンバーカード未取得の患者にも災害時の特例は適用される見込みか。

A 緊急性が高い場合には、患者の同意を取得した上で閲覧を可能にする見込みである。

ほかにオスプレイ訓練について質問がありました。



思い出に残る行事について

思い出に残る行事を実施したい



鶴谷議員



Q 新型コロナウイルス感染症対策に伴い、毎年恒例の行事や活動が縮小・中止となっている。卒業学年の園児・児童生徒・学生を対象に、子どもたち自ら考え実施する「思い出づくり」を検討してはどうか。

Q コロナ禍においても、感染防止対策を講じながら思い出に残る行事を実施したい。

保育士の働き方について

Q 新型コロナウイルス感染拡大の中、保育園においては通常通り委託費が支給され、休ませた職員への賃金も通常と同水準とすることが、厚生労働省の通知で求められた。休園や登園自粛で、「賃金を減らされた」、「有休取得を求められた」という問題について全国的に取り上げられたが、本市における状況や通知内容の周知・指導について伺う。

Q 国から通知が来た都度、各施設に周知をしており、今後適切に行われるよう周知する。

新型コロナウイルス感染症の影響による子どもの預かり利用料の助成について

Q 急な臨時休校と、学童クラブの閉所により「小学生の子どもが長時間留守番しなければならず、安心して働けなかった。」との声が寄せられた。ファミリーサポートセンター利用料助成のしくみを整備するべきでは。

A 他市町村の助成について研究していきたい。



ギカイでこんなことが決まりました

第2回臨時会は 議案……………1件
第3回定例会は 議案……………18件 同意案……………1件 請願……………2件 意見書……………5件 計27件

この中から1つを **Pick up**

第2回臨時会 第3回定例会 議案審議

第2回臨時会 会期1日間
7月21日



第2回臨時会

第3回定例会 会期24日間
9月8日～10月1日



第3回定例会

※全ての議案名と結果は、北広島市議会ホームページをご覧ください。

Pick up 1

新型コロナウイルス感染症対策関連の補正予算を可決しました。

第2回臨時会

令和2年7月21日補正予算可決

①	プレミアム付商品券の発行（事業規模：5億2千万円）
②	観光施設版プレミアム付チケットの発行 （事業規模：5千万円）
③	中小企業者の家賃支援（1事業者20～30万円が上限）
④	小規模事業者への臨時支援金 （売上減少幅20%未満：1事業者5万円）
⑤	地域公共交通事業者への支援金 （1事業者10～30万円ほか）
⑥	児童生徒用のパソコン導入ほか （小学5年生～中学3年生：1人1台、小学1～4年生：3～4人で1台）
⑦	就学援助世帯への臨時休業分に係る給食費相当額の給付（約650世帯）
⑧	生活困窮者自立支援事業 ・学習支援のタブレット導入・住居確保給付金の追加補正
⑨	総合体育館及び市民プールへの網戸設置ほか
⑩	住民集会所の維持管理団体への感染症対策支援金 （1団体3万円、約50団体）
⑪	飛沫防止パネルの購入（庁舎内の各種会議等で利用）
⑫	子育て支援施設等の感染症対策 （保育所などの消毒物品、サーマルカメラほか）

補正予算額 6億2,525万6千円

第3回定例会

令和2年10月1日補正予算可決

※⑭のみ9月23日可決

①	新生児に係る臨時定額給付金 （R2.5.26～R3.4.1に生まれた新生児に10万円）
②	児童福祉施設等の従事者に対する慰労金（1人5万円）
③	テレワーク場所の確保（36室）（R2.10月～12月）
④	介護施設における簡易陰圧装置の設置に係る補助 （1事業者分）
⑤	子育て支援施設等の感染症対策 （保育所などの感染症対策物品）
⑥	子ども発達支援センターの感染症対策 （感染症対策物品）
⑦	小中学校の感染症対策（特別教室への網戸設置）
⑧	児童生徒用のパソコン導入に係る教諭への研修や導入支援
⑨	特別支援教育に係る人件費の補正（38名×6日分程度）
⑩	市ホームページの情報発信機能の強化 （多言語対応強化など）
⑪	総合体育館用のサーマルカメラ購入（2台）
⑫	クリーンセンターの感染症対策（換気機能向上など）
⑬	消防庁舎の感染症対策（換気機能向上など）
⑭	インフルエンザに係る予防接種費用の補助 （補助対象者として、小中学生、高校生、妊婦、身体障がい者を拡大）

補正予算額 1億9,190万3千円

ギカイからの活動報告

建設文教常任委員会 市内視察（8月19日）



建設文教常任委員会では、東部小学校の網戸の設置状況などについて視察を行いました。

小中学校感染症対策事業において、国の補助金などを活用し、学校における換気や飛沫感染防止などの感染症対策のために市内各小中学校に網戸、扇風機やフェイスシールドなどが整備されていることなどの説明を受けました。

市内作柄状況等調査（9月8日）



↑ 地下水位低下工事

→ 地下水位低下のために掘られた縦穴



市議会では、大曲並木地区地下水位低下工事などの建設事業や南の里地区にある水田作柄状況の視察を行いました。

～子どもたちの笑顔がやりがい～

特集

読み聞かせ ボランティア 3団体へ インタビュー

図書館主催の読書普及ボランティア講座受講をきっかけに、会を立ちあげ20年が過ぎました。絵本、紙芝居、工作を織り交ぜながら11名のメンバーで「おはなし会」を月1回実施しています。子どもの真剣なまなざしと笑顔を見ると、続けていく元気がもらえます。



おはなしの会 「ぶきのとう」

おかもと りょうこ
岡本 亮子 さん



おはなしの会 「ぼけっと」

いしがみ ひろこ
石上 浩子 さん

会の活動が始まって20年以上が過ぎました。子ども同士のつながりで会に参加したのがきっかけでした。夢プラザ、大曲地区小学校が主な活動場所です。子どもたちのキラキラした笑顔が力になり、やりがいがあります。新たな活動を考えており、一緒に活動して頂ける方を募集中です。



おはなしの会 「そらまめ」

文庫本の貸し出し活動を経て、絵本の読み聞かせをはじめて30年。9人のメンバーで図書館や小学校で活動し、コロナ禍で来場者が減る中、手作りの絵本やグッズで工夫をしています。楽しみに来てくれる子どもたちを笑顔にするために、一緒に活動するメンバーも募集しています。



おはなしの会 「そらまめ」

しのはら みどり
篠原 緑 さん

第4回 定例会のお知らせ

次の定例会は右記日程を予定しており、ほかに委員会も開催予定です。傍聴を希望の方は、当日、市役所5階議会事務局にお越しください。

※日程は都合により予告なく変更になる場合があります。

11月27日 (金)	10:00～	開 会
12月8日 (火)	10:00～	一般質問
12月9日 (水)	10:00～	一般質問
12月10日 (木)	10:00～	一般質問
12月11日 (金)	10:00～	一般質問
12月18日 (金)	10:00～	閉 会



日程など詳しい情報は、北広島市議会のホームページをご覧ください。

北広島市議会

検索 🔍